【卓越解拓プロジェクト 活動報告】

2022 年 3 月 19 日および 4 月 12 日に卓越解拓プロジェクトを開催いたしました。当企画は、東北大学未来型医療創造卓越大学院プログラム（FMHC）、東北大学人工知能エレクトロニクス卓越大学院プログラム（AIE）、東北大学変動地球共生学卓越大学院プログラム（SyDE）の 3 卓越大学院の初の学生共同企画です。3 月 19 日の事前セミナーにて FMHC の石井正先生、AIE の乾健太郎先生、SyDE の越村俊一先生、東京慈恵会医科大学の越智小枝先生に災害リスク及びリスクコミュニケーションについてご講演いただきました。その後のグループワークでは 3 卓越大学院所属学生混成の 4 グループがそれぞれ災害に備えたリスクコミュニケーションの課題を考え、そのソリューションを提案し、4 月 12 日の成果発表会にて発表を行いました。企画の発案から運営まで各卓越大学院から 2 名ずつ、計 6 名の運営学生が主体となって行いました。また当企画には株式会社 Quizknock の CEO 兼東北大学グリーン未来創造機構特任准教授（客員）の伊沢拓司先生にファシリテーターとして参画頂きました。

4 月 12 日の成果発表会には約 300 名の申し込みがあり、以下の 4 グループが発表を行いました。

グループ 1　チーム名：ExCom!！
タイトル：防災対策を強化するための留学生特化型講義

グループ 2　チーム名：率先避難隊
タイトル：率先避難者の育成に特化した防災教育アプリの開発

グループ 3　チーム名：SKUTS
タイトル：災害ひと目で丸わかり！物件紹介パンフレット！

グループ 4　チーム名：Dr.トクマス診療所
タイトル：いっしょに行こうよ～ペット同伴避難支援～

発表に対しては各卓越大学院の学生・先生方、企業の方々、伊沢先生より質問や講評を頂きました。発表会後に聴講者より回答いただいたアンケートでは好意的な意見が多く見受けられました。またグループワーク参加者からも参加してよかった、他卓越大学院の学生との交流を多く持てたとの声がありました。運営としても企画を一から立ち上げていく中で普段の研究では得られないものを多く学べたと感じております。

最後になりますが、卓越解拓プロジェクトは各卓越大学院の手厚い支援、多くの先生方のご助力無しには完走できませんでした。この場を借りて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

1 期生　冨澤拓真（工学研究科 量子エネルギー工学専攻 D2）
2 期生　三浦耀平（工学研究科 土木工学専攻 M2）

SyDE
WISE Program for Sustainability in the Dynamic Earth

＊本イベントはマスク着用・消毒等の感染対策を行っており、撮影時のみマスクを外しております